

平成25年11月22日(金)、平成25年度第1回内灘町学校給食共同調理場運営委員会を開催しました。
内容は下記のとおりです。

平成25年度第1回内灘町学校給食共同調理場運営委員会会議要旨

- 1 会議の日時及び場所
平成25年11月22日(金)午後0時10分～13時05分
内灘町学校給食共同調理場 2階 会議室
- 2 出席委員(9名)
田村兼人委員長、松浦清委員、溝口牧彦委員、長谷川肇委員、山本洋委員、
岡部朋代委員、渡邊毅委員、長野敏幸委員、大倉康司委員
- 3 欠席委員(7名)
政岡裕之委員、川岸典子委員、西山紀夫委員、砂後谷信彦委員、橋本忍委員、
谷口秀輝委員、本委員
- 4 事務局
久下教育長、北川教育次長、
島田学校給食共同調理場所長、弘灰栄養士
- 5 会議概要
委員長挨拶(略)
報告 1 平成24年度学校給食費、施設管理費決算について
2 平成25年度学校給食費、施設管理費予算について
議件 1 平成26年度学校給食費の改定について
- 6 会議内容
事務局より、報告事項1.2の平成24年度決算、平成25年度予算について報告、説明

議件1 平成26年度学校給食費の改定について

平成26年4月からの消費税改正や食材価格の上昇により、現在提供している給食の献立を維持することが困難になるため、消費税増税相当分を増額する改定案を事務局より説明。

◇改定案

		現在	改定案	
小学校	1食	260円	270円	(10円増)
	月額	4,500円	4,700円	(200円増)
中学校	1食	305円	315円	(10円増)
	月額	5,500円	5,700円	(200円増)

質疑応答

委員 消費税が10%になった場合の対処は？

事務局 現時点では8%に消費税が改正されるのを受けての提案。10%になっても献立は作れるが内容の質を落としたり、デザート回数を減らすなどの対応となるため次回の改正時には検討が必要。

委員 子どもたちには、安全、安心な給食を提供してほしい。よって、改定に意義はない。ただ、改定で未納が増える心配もある。

委員 全員、改定に対し意義なし

その他 給食費の状況について

事務局 未納者への対応は、毎月納付勧奨文書及び納付書を学校より配布、また各種諸手当支給時に面談や家庭に訪問し納付を勧奨、就学援助費からの徴収も行っている旨の説明。

委員からは、PTAが納付の状況を総会等の機会に伝えたり、また学校からも面談時に納付勧奨を行い、学校、保護者が納付協力について取り組むことも大事との意見がありました。